

上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

課題名	尿路変向術後早期に発生したストーマ周囲皮膚真菌感染症の要因分析
受付番号	1282
当院の研究責任者（所属）	渡貫佳恵（褥瘡管理科）
研究者等（所属）	小林郁美、蛭田祐佳（褥瘡管理科）
研究期間	2024年10月24日～2026年2月28日
調査データ対象期間	2022年4月1日～2024年3月31日
本研究の目的	過去2年間の当施設における膀胱全摘除術および尿路変向術（回腸導管造設術または尿管皮膚瘻造設術）において、術後早期にストーマ周囲皮膚に真菌発生を起こす患者が3割発生していた。本研究では、過去2年間に尿路変向術を受けた患者のストーマに関する情報を収集し、真菌発生の原因につながる要因を分析する。
対象となる患者さん	調査データ対象期間に、膀胱全摘除術および尿路変向術（回腸導管造設術または尿管皮膚瘻造設術）を受けた患者さん
利用する試料・情報	年齢、性別、身長、体重、既往歴、術前化学療法の有無、術前ステロイド使用の有無、術後在院日数、手術後からストーマ装具決定までに使用した装具、貼付していた面板の膨潤具合、装具の交換間隔、ストーマ周囲の腹壁のしわやくぼみの有無、ストーマ周囲皮膚障害の有無、皮膚科診察の有無、ストーマサイズ、術後のADL、術後イレウスの有無、抗菌薬使用日数、発赤が確認された日、真菌発生の有無、皮膚・排泄ケア認定看護師介入の有無、術前後の尿検査結果
試料・情報の他の研究機関への提供の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
個人情報の保護に関する情報	利用する情報から氏名や住所等の患者さんの特定につながる個人情報は削除します。研究成果は学会や学術誌等で発表する可能性があります。その際は患者さんを特定できない形で行います。
本研究の資金源（利益相反）	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
倫理審査等の経過	第276回上尾中央総合病院倫理委員会にて承認
公開日	2024年11月1日
オプトアウト期間	<input checked="" type="checkbox"/> 公開日から1か月 <input type="checkbox"/> 当該疾患の当院受診日から1か月
お問合せ先	電話番号 048-773-1111（代表） 上尾中央総合病院 クリニカルリサーチセンター 情報管理部・組織管理課 又は 薬剤部・治験管理科

